

ハンドボール No. 38

Japan Handball Association



社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生

全国大会  
 ブロック大会  
 都道府県大会  
 地区大会

成年男子  
 成年女子  
 少年男子  
 少年女子

試合番号 d

年月日 2018 年 9 月 13 日 (木)  
 大会名 第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

愛知県						大分県						B		
福井県		永平寺町				北陸電力福井体育館フレアコート						1回戦		
前半	A 10	B 8	最終 結果	A 20	B 22	第1 延長	A 2	B 2	第2 延長	A	B	7mTC	A 2	B 4
7mT得点/総数		A 2/5		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 8/9		7mT得点/総数		
				1	2 後3 21:37				1 2 後3 24:22 29:34					

No.	愛知県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	大分県	G	W	2'	2"	D	DR
1	石川 芽生子							1	三浦 那生						
2	大岩 知世	5						2	山田 茜						
3	井上 ちさと	3	1					3	清水 愛果	3					
4	小野田 夢実							4	高山 彩音	7					
5	河田 恵理子							5	高橋 舞	1		1			
6	熊崎 さくら	2						6	山田 音江						
7	佐藤 那有	2	1	1				7	高橋 唯	4					
8	井桁 晴香	1						8	後藤 ほたる	2	1	1			
9	浦野 詩織	6						9	竹ノ下 あかり						
10	福島 菜摘	1						10	宮迫 愛海	5					
11	仲尾 明日香							11	石川 空						
12	秋吉 七海							12	河村 葉奈子						
役員A	浅野 清隆							役員A	梶原 健						
役員B	竹田 直弘							役員B	島村 浩信						
役員C	神谷 侖輝							役員C	瀧元 泰昭						
役員D								役員D	岡崎 拓						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	白旗 成	柳谷 諒	
T.D	行田 潤	大平 忠一	
JHAオフィシャル			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 37

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	D-d
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
愛知県			大分県		
得点合計	小計		小計		得点合計
20	10		前半		22
	6		後半		
	1		第1延長前半		
	1		第1延長後半		
			第2延長前半		
			第2延長後半		
	2		7mTC		

戦評

強豪同士の対戦となった愛知県と大分県の一戦。先制したのは愛知県。前半46秒、②大岩のパスカットからの速攻で愛知県が先取点を挙げる。その後、愛知県は⑦佐藤のカットイン、②大岩の速攻で5-3とリードを広げる。一方の大分県も④高山のロングシュート、⑩宮迫のサイドシュートで点数を重ね5-5と同点に追いつく。流れを引き寄せたい大分県であったが、前半20分大分県のカットインを愛知県①石川がファインセーブ。大分県に流れを渡さない。その後も、愛知県は⑨竹ノ下のロングシュートなどで得点を重ね、8-5とリードを広げたところで、大分県がタイムアウトを請求。その後、大分県は⑤河田のポストシュート、⑦高橋のカットインで点差を縮めるも、10-8と愛知県リードで前半を折り返す。

後半開始早々、大分県③清水が鋭いフェイントからカットインを決める。その後も、⑩宮迫の7mT、サイドシュートで得点を重ね、一点差まで迫る。しかし愛知県は⑥熊崎がサイドシュートを連続で決め、リードを許さない。粘りたい大分県は後半14分④高山のサイドシュート、③清水の速攻で一点差まで詰め寄り、後半21分④高山のサイドシュートでついに同点に追いつく。後半25分愛知県が一人退場し、大分県⑧後藤が速攻を決め逆転。大分県がこの試合で始めてリードする。一方の愛知県も大分県が2人退場したのを機に、③井上のサイドシュートで同点に追いつく。後半終了間際、GKを下げ6人攻撃を仕掛ける大分県の無人のゴールにシュートを投げ入れるも決まらず、16-16と延長戦へ突入。

延長前半2分、大分県が獲得した2本の7mTを④高山が確実に決める。愛知県も⑨浦野のロングシュートで応戦。17-18と大分県リードで延長前半を折り返す。

延長後半3分、愛知県⑨竹ノ下の速攻で同点に追いつく。両チームとも体を張ったディフェンスで相手に得点を許さず、18-18で勝負の行方は7mTCに委ねられた。

7mTCでは、4本の7mTを確実に決めた大分県が、22-20と息詰まる熱戦を制し、2回戦進出を決めた。

記載者氏名	村田 智洋
送信日時	月 日 ( ) :
送信者署名	